

2024年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社アイネット
[東証プライム市場：9600]
2023年11月8日

サマリー・ 業績予想

業績サマリー P.3

四半期業績サマリー P.4

業績進捗の状況 P.5

サービス別

情報処理サービス P.6

システム開発サービス P.7

サービス別売上高の推移 P.8

財務状況

連結貸借対照表サマリー P.9

連結キャッシュフローサマリー P.10

2024年3月 期計数

前年同期との比較 P.11

サービス別業績(第2四半期) P.12

配当

配当 P.13

参考) トピックス

P.16

参考) ESG/SDGs経営

P.18-P.21

参考) 当社の概要

P.23-P.32

売上高

18,979 百万円

前年同期比増減額

+2,171 百万円

同増減率

+12.9%

営業利益

1,575 百万円

+516 百万円

+48.7%

親会社株主に帰属する

四半期純利益

1,041 百万円

+393 百万円

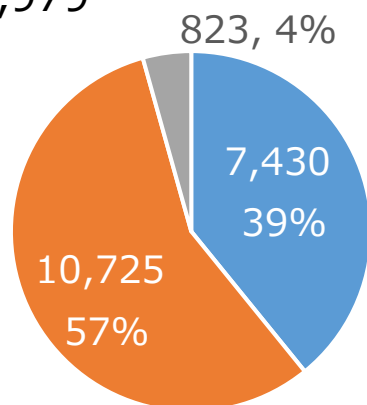
+60.7%

サービス別構成

(単位：百万円)

売上高

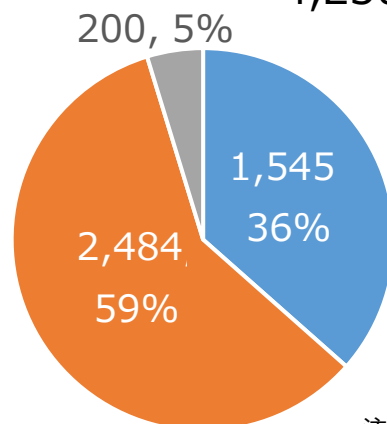
18,979



- 情報処理サービス
- システム開発サービス
- システム機器販売

売上総利益

4,230



四半期累計売上高は好調、過去最高

- 情報処理サービスは、引き続き順調に推移。SaaS向けクラウドサービス収入増に加え、メーリングサービスも復調。プロパンガス向け販売管理プラットフォーム「プロパネット」等の自社サービスも順調に推移。
- システム開発サービスは、受託案件の一部で開発の遅れや衛星の打上げ延期等の外部要因による遅れが発生したものの、インボイス対応、金融系自社サービスの開発案件等が好調に推移したことで、増収を達成。

四半期累計営業利益は、増収効果と原価低減が奏功、前年同期比大幅増

- 昨年来の電気料金高騰が一服、データセンターを省エネ化することで、原価低減を実現。増収効果も加わり、売上総利益は前年同期比+700百万円増。
- 人件費増を主とした販管費の増加分をも吸収し、営業利益は大幅な増益となった。

四半期累計当期純利益も順調

- 当連結累計期間中、大きな特別損失計上はなし。
- 純利益は通期予想2,020百万円の51.6%に達する。

株主還元を強化

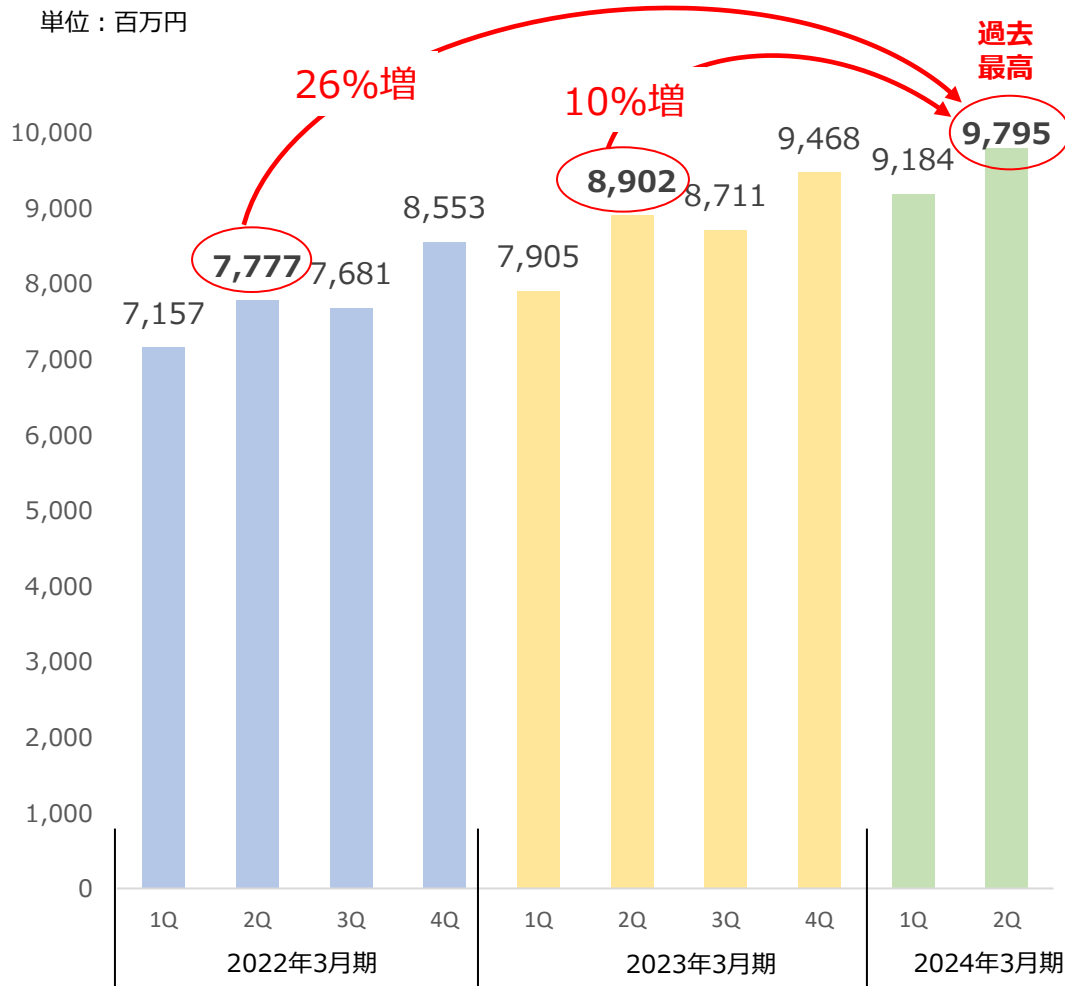
- 2024年3月期配当は年間1株当たり52円を予定。
- 株主優待も拡充、9月末100株保有から優待（500円QUOカードPay）の対象に変更。
- 2023年9月末の株主数は2年間で倍増の10,154人。100株以上保有の単元株主は半年間で約1.7千人増加し、9月末時点で7千人を超えた。

注) 金額は小数点以下切り捨て、前期比増減率は小数第2位まで四捨五入。

四半期業績サマリー

売上高（四半期）

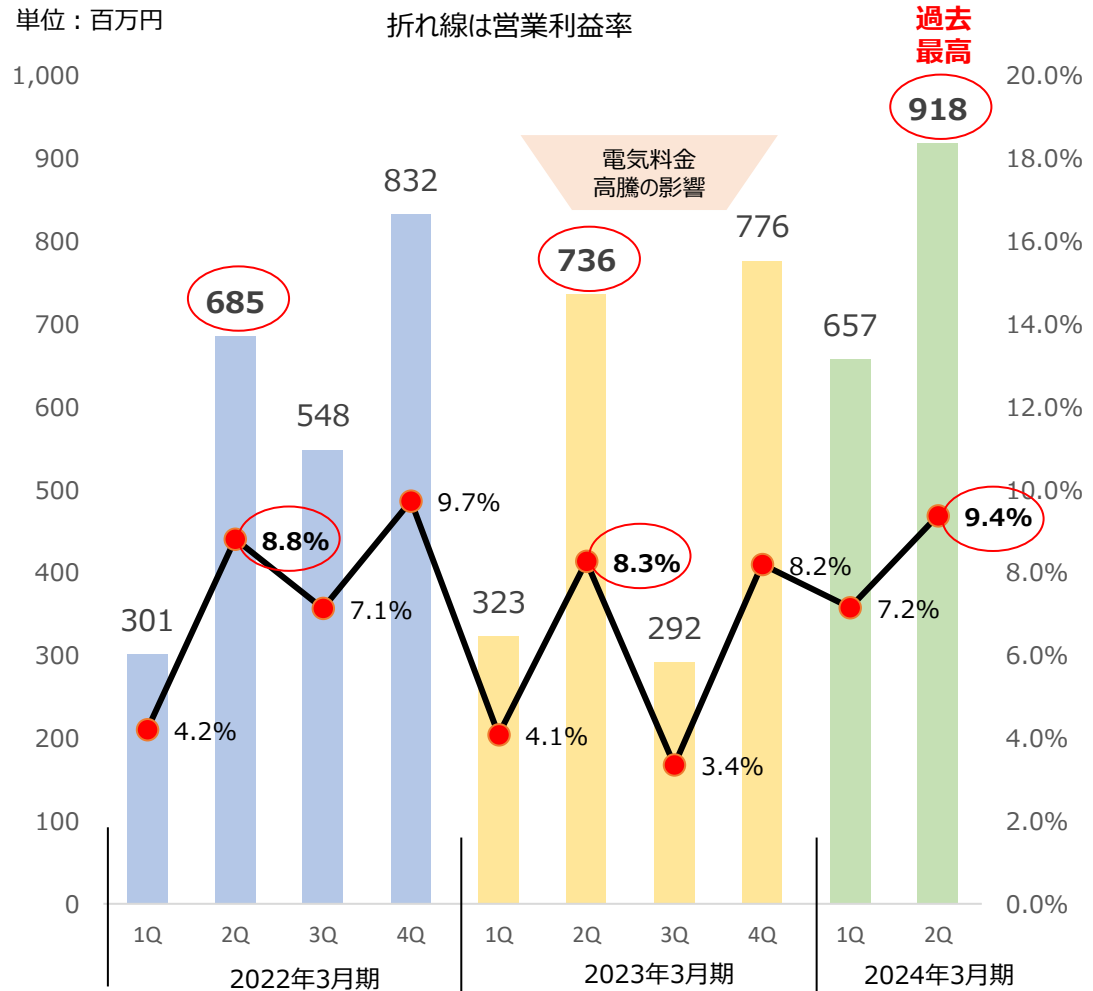
単位：百万円



営業利益（四半期）

単位：百万円

折れ線は営業利益率



2024年3月期第2四半期：四半期業績は過去最高、営業利益率は前年、前々年同期も越える9.4%

- 当四半期売上高は、前年同期比10%増、前々年同期比26%増、と順調に成長。
- 当四半期営業利益も過去最高、電気料金高騰の影響を脱し、営業利益率も高い水準を維持。

注）金額は小数点以下切り捨て、営業利益率は小数第2位まで四捨五入。

売上高は想定の範囲内で推移、原価低減効果により、利益率は改善、利益は上振れて推移中
但し、外国為替、国際情勢の変化に伴う、原材料価格、特に電気料金への今後の影響等を
考慮して、2024年3月期通期業績予想は据え置く。

(単位：百万円)	2024年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 通期業績予想 (2023年5月9日開示)	第2四半期までの 進捗率
売上高	18,979	37,700	50.3%
営業利益	1,575	2,750	57.3%
経常利益	1,601	2,900	55.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,041	2,020	51.6%
営業利益率	8.3%	7.3%	+1.0ポイント
経常利益率	8.4%	7.7%	+0.7ポイント
当期純利益率	5.5%	5.4%	+0.1ポイント

情報処理サービス

データセンター・クラウドサービス

- ✓ 自社クラウドサービス
- ✓ 法人(SaaSなど)向けクラウドサービス
- ✓ 法人向けコロケーションサービス

受託計算サービス

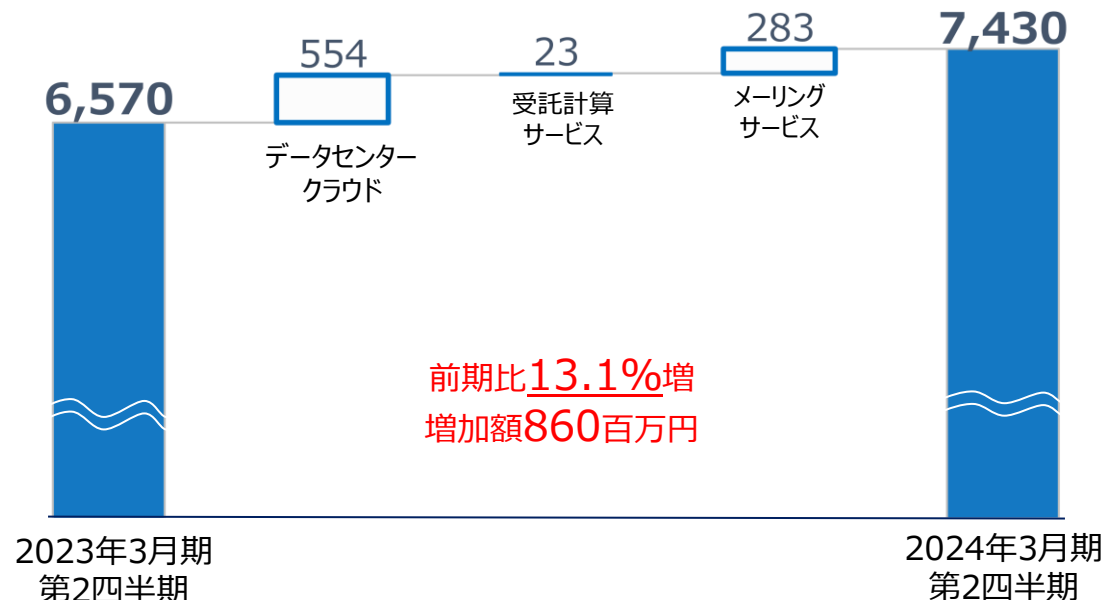
- ✓ SS（サービスステーション）向け販売管理・代金決済プラットフォーム（日本国内シェア3割強）
- ✓ プロパンガス業者向けスマートメーター対応の課金決済プラットフォーム（ブランド名「プロパネット」）

メーリングサービス

- ✓ 一般法人、行政機関向け印刷・郵送サービス
- ✓ 印刷物とメールのハイブリット配信サービス

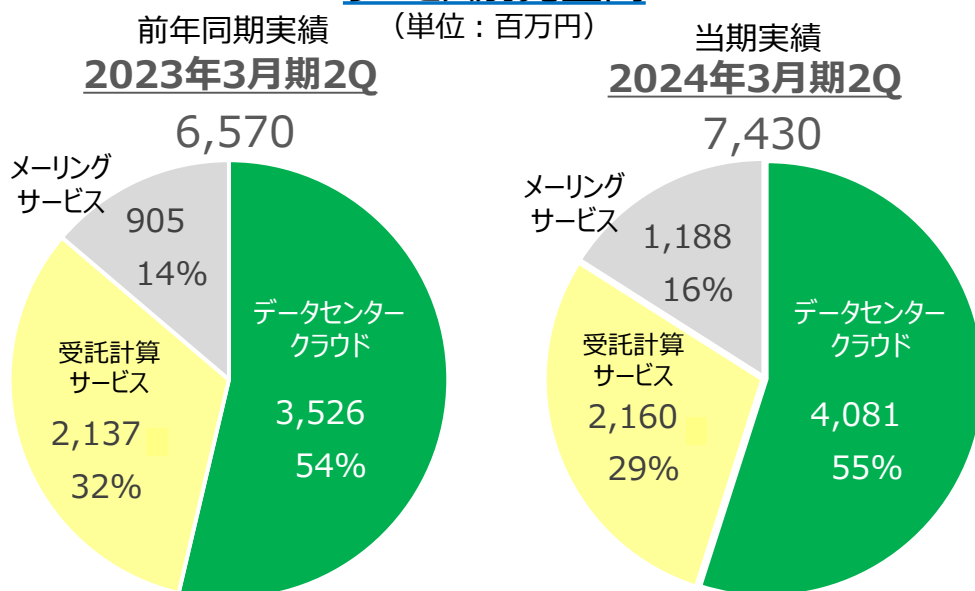
売上高の増減要因

(単位：百万円)



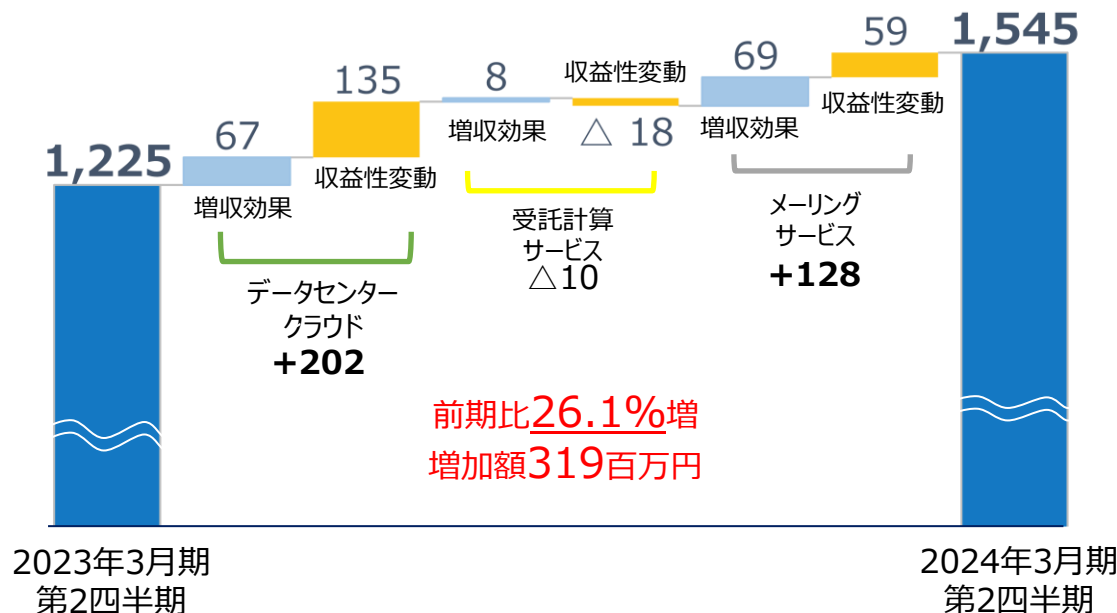
サービス別売上高

(単位：百万円)



売上総利益の増減要因

(単位：百万円)



システム開発サービス

受託開発請負

- ✓ エネルギー産業関連向けシステム
- ✓ 金融機関向けシステム
- ✓ 交通システム関連向けシステム
- ✓ 宇宙関連システム（受託開発、検査／試験、運用／評価解析）
- ✓ 流通産業、一般法人、製造業向けシステム
- ✓ セキュリティ関連システム
- ✓ 通信事業者向けシステム
- ✓ 組込制御関連システム

システム商品開発

- ✓ 金融系商品（無担保ローンシステム：ローンレンジャー、金融機関原価管理システム：ABC Financial など）
- ✓ クレジット決済システム（i-Gateway）Pos連動決済システムなど
- ✓ セキュリティ関連（脆弱性診断、Darktraceなど）
- ✓ DX関連商品（業務効率化システム各種、RPAなど）

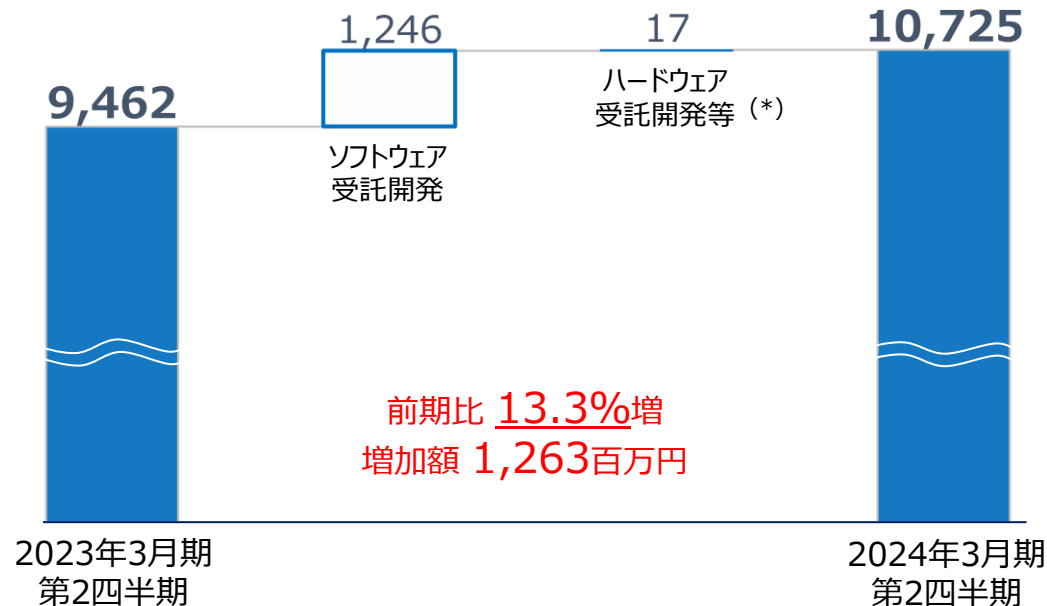
サービス別売上高

売上高 (単位：百万円)	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	増減率
ソフトウェア受託 開発	8,539	9,785	14.6%
ハードウェア受託 開発他	922	939	1.8%

(*) ソフトウェア受託開発に付随するもの

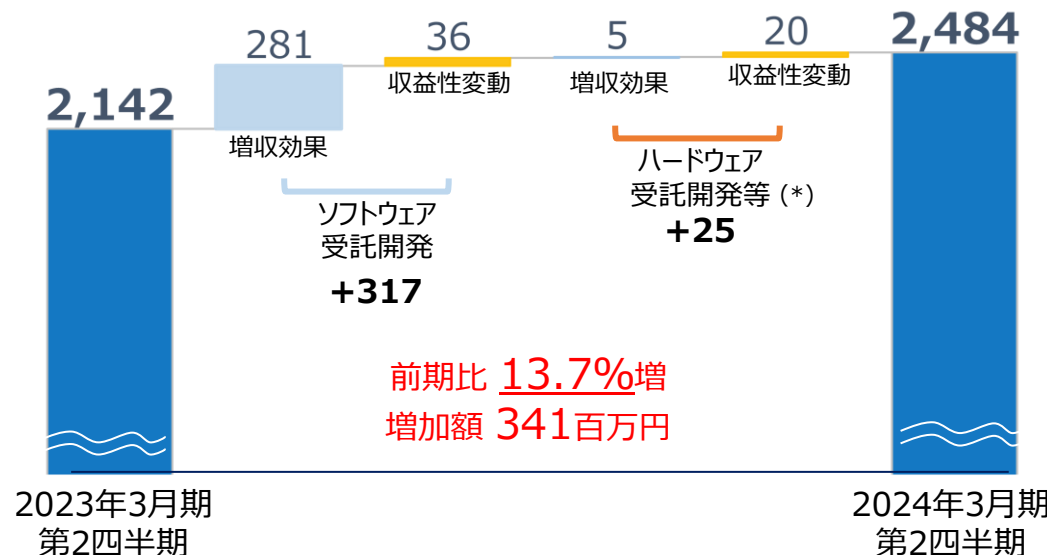
売上高の増減要因

(単位：百万円)



売上総利益の増減要因

(単位：百万円)

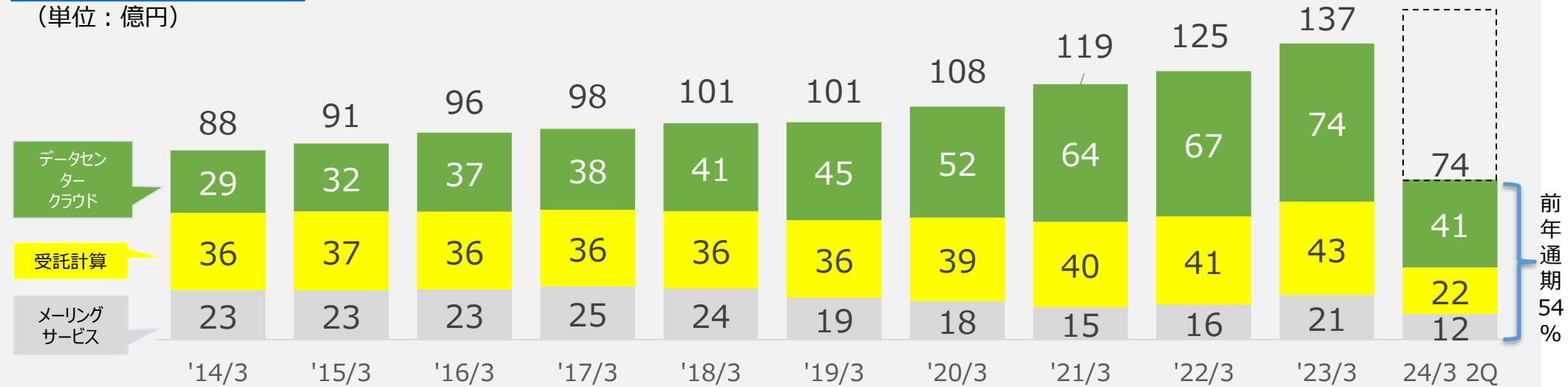


注) 金額は小数点以下四捨五入、前期比増減は小数第2位まで四捨五入。

サービス別売上高の推移

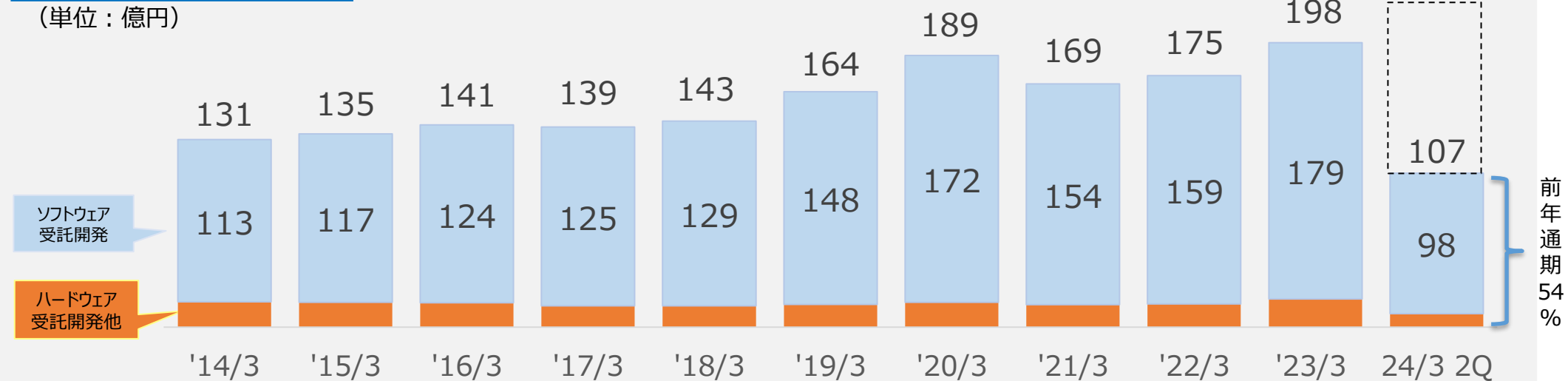
情報処理サービス

(単位：億円)



システム開発サービス

(単位：億円)



注) 金額は億円未満四捨五入、内訳合計と合計額が合わないことがあります。倍率は小数第2位以下切り捨て。

連結貸借対照表サマリー

前期末（2023年3月末）

（単位：百万円）

流動資産 10,246 現預金2,310 売掛金7,287	負債 15,048 流動9,294 固定5,753 有利子負債 短期3,068 長期5,239
固定資産 22,384 建物構築物10,362 土地2,966 無形固定資産2,093 投資有価証券3,566	純資産 17,582

総資産32,630、自己資本比率53.9%

2024年3月期第2四半期末

（単位：百万円）

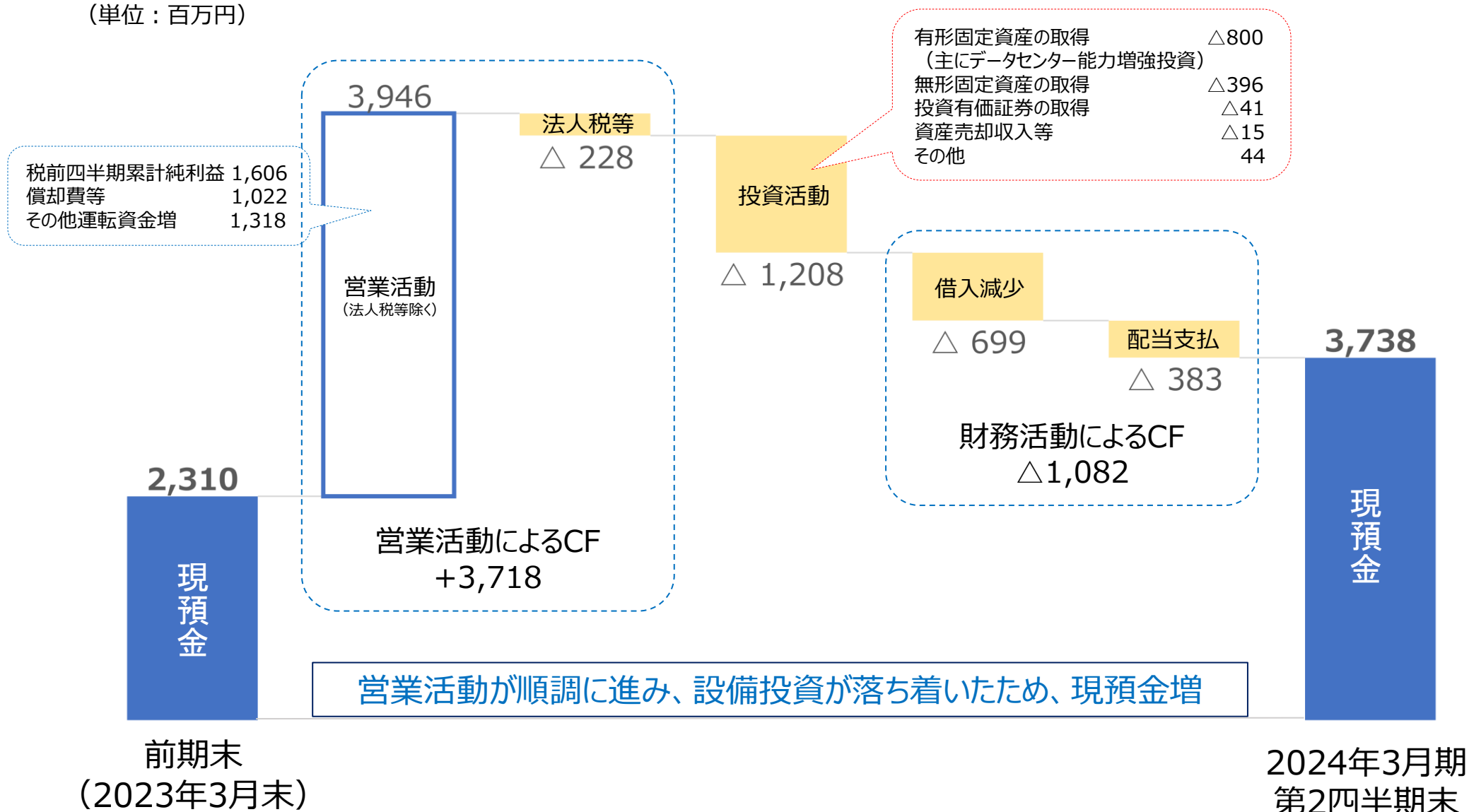
流動資産 12,112 （前期末比+1,866） 現預金3,738 売掛金7,511	負債 16,609 （前期末比+1,560） 流動11,862 固定4,747 有利子負債 短期3,584 長期4,065
固定資産 23,240 （前期末比+856） 建物構築物10,139 土地2,959 無形固定資産2,295 投資有価証券4,283	純資産 18,743 （前期末比+1,161）

総資産35,352、自己資本比率53.0%

注）金額は小数点以下切り捨て、自己資本比率は小数第2位まで四捨五入。

連結キャッシュフローサマリー

(単位：百万円)



注) 現預金残高は小数点以下切り捨て、内訳は原則小数点以下四捨五入。

前年同期との比較

(単位：百万円)	2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		前年同期比	
	金額	売上対比	金額	売上対比	増減額	増減率
売上高	16,808	100.0%	18,979	100.0%	2,171	12.9%
売上原価	13,278	79.0%	14,749	77.7%	1,471	11.1%
売上総利益	3,530	21.0%	4,230	22.3%	700	19.8%
販管費	2,470	14.7%	2,654	14.0%	183	7.4%
営業利益	1,059	6.3%	1,575	8.3%	516	48.7%
経常利益	1,074	6.4%	1,601	8.4%	526	49.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	648	3.9%	1,041	5.5%	393	60.7%

注) 金額は小数点以下切り捨て、増減率は小数第2位まで四捨五入、達成率は小数点以下四捨五入。

サービス別業績（2024年3月期第2四半期）

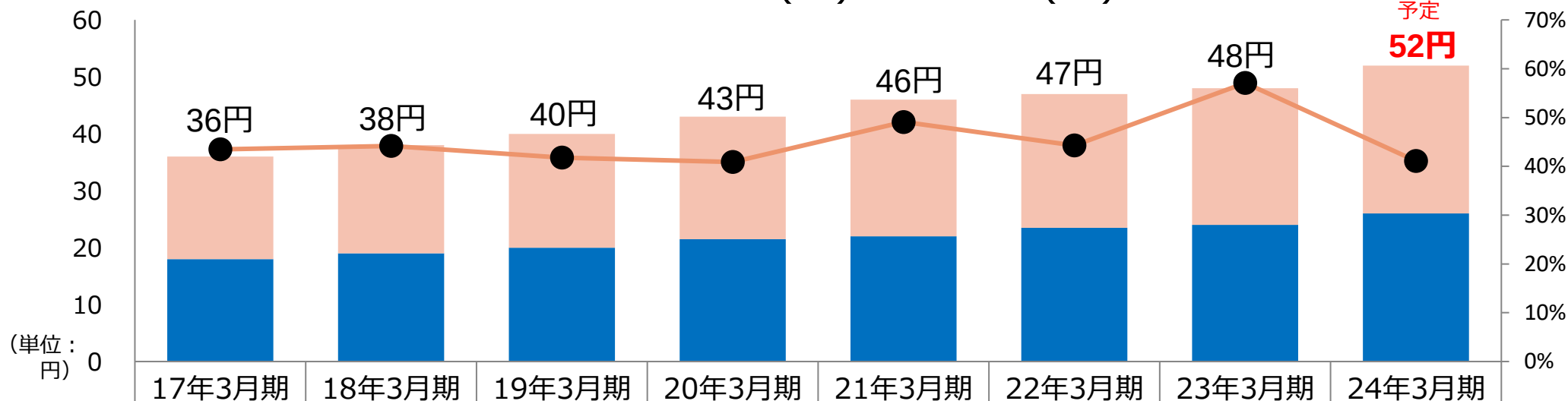
(単位：百万円)		2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		前年同期比	
		金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
情報処理サービス	売上高	6,570	--	7,430	--	860	13.1%
	売上総利益	1,225	18.7%	1,545	↑ 20.8%	319	↑ 26.1%
システム開発サービス	売上高	9,462	--	10,725	--	1,263	13.3%
	売上総利益	2,142	22.6%	2,484	↑ 23.2%	341	↑ 16.0%
システム機器販売	売上高	776	--	823	--	47	6.1%
	売上総利益	161	20.8%	200	↑ 24.3%	38	↑ 23.7%
合計	売上高	16,808	--	18,979	--	2,171	12.9%
	売上総利益	3,530	21.0%	4,230	↑ 22.3%	700	↑ 19.8%

注）金額は小数点以下切り捨て、利益率は小数点以下、増減率は小数第2位まで四捨五入。

2024年3月期第2四半期 配当金額 1株当たり配当額26円（中間配当）

年間配当額は1株当たり52円（前期比4円増）を予定
配当性向40%以上を維持、12期連続増配を目指す

1株当たりの年間配当額(円)と配当性向(%)の推移



	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期
■ 期末	18.0	19.0	20.0	21.5	24.0	23.5	24.0	26.0 予定
■ 中間	18.0	19.0	20.0	21.5	22.0	23.5	24.0	26.0
● 配当性向	44%	44%	42%	41%	49%	44%	57%	41% 予定

情報技術で*Enjoy Life*を応援します

<免責事項>

- 本資料は、当社グループの業績及びグループの事業戦略に関する情報提供を目的としたものであり、当社及び当社グループの株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本資料には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載しています。これらの情報は資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料を利用した結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



visit our website

<問合せ先>

株式会社アイネット経営戦略・IR部

TEL 045-682-0806

E-Mail contact_ir@inet.co.jp

本資料に関するご質問を歓迎します。
ご質問はMailでお願いします。

サマリー・ 業績予想

業績サマリー	P.3
四半期業績サマリー	P.4
業績進捗の状況	P.5

サービス別

情報処理サービス	P.6
システム開発サービス	P.7
サービス別売上高の推移	P.8

財務状況

連結貸借対照表サマリー	P.9
連結キャッシュフローサマリー	P.10

2024年3月 期計数

前年同期との比較	P.11
サービス別業績(第2四半期)	P.12

配当

配当	P.13
----	------

参考) トピックス

P.16

参考) ESG/SDGs経営

P.18-P.21

参考) 当社の概要

P.23-P.32

ダークトレース社が選ぶ 「2023 Darktrace Partner of the Year (Japan)」を受賞

当社はAIサイバーセキュリティのグローバルリーダー企業であるDarktrace Holdings Limitedと2022年7月21日に販売代理店契約を締結し、1年間で同社のAIサイバーセキュリティ製品を15社に導入しました。その実績を評価され、日本国内で最も優れた功績を収めた販売代理店に贈られる「2023 Darktrace Partner of the Year (Japan)」を受賞しました。独自の自己学習型AI技術を活用したネットワーク上における、あらゆる脅威の検知・調査・遮断を1つのプラットフォーム上で自律的に行う『Darktrace』を販売することで、引き続き、企業のセキュリティ対策を支援してまいります。



子供データセンター見学会

当社は、将来を担う子ども達にITに興味を持ってもらうことを目的として夏休みイベントで子供データセンター見学会を開催いたしました。今回の取り組みの一環として、データセンターを紹介した子供向け漫画パンフレットの配布に加え、小学生の親子に向けたデータセンター見学会を自社データセンターにて開催しました。



サマリー・ 業績予想

業績サマリー	P.3
四半期業績サマリー	P.4
業績進捗の状況	P.5

サービス別

情報処理サービス	P.6
システム開発サービス	P.7
サービス別売上高の推移	P.8

財務状況

連結貸借対照表サマリー	P.9
連結キャッシュフローサマリー	P.10

2024年3月 期計数

前年同期との比較	P.11
サービス別業績(第2四半期)	P.12

配当

配当	P.13
----	------

参考) トピックス

P.16

参考) ESG/SDGs経営

P.18-P.21

参考) 当社の概要

P.23-P.32

2050年までにカーボンニュートラルを実現

アイネットグループは、地球環境問題への真摯な取り組みの一環として、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同を表明し、2050年度までに、アイネットグループのバリューチェーン全体における温室効果ガス排出量ゼロの実現を目指します。その第一歩として、2030年度までに当社のデータセンターで使用する電力の一部を再生可能エネルギー由来のものに切り替えます。この取り組みにより、アイネットグループによる温室効果ガスの排出量（Scope1,2相当）を2022年度対比で33.6%以上の削減を実現する見込みです。



TCFDコンソーシアムへの参画

当社は、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言へ賛同している企業や金融機関等が議論する場であるTCFDコンソーシアムに参画いたしました。本コンソーシアムへの参画を通じ、気候変動がもたらす事業へのリスクと機会について分析と対応を強化するとともに、関連情報の開示を行っていきます。



※アイネットグループは地球環境問題への真摯な取り組みの一環として、2023年8月に気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言へ賛同しています。



【障がい者雇用の促進： アイネット・データサービス】

2009年4月、障がい者雇用の促進を目的に特例子会社（厚生労働大臣認定）を設立。

※特例子会社は全国に579社、神奈川県に49社（2022年6月1日時点）あり、株式会社アイネット・データサービスはその中の1社。

■主な業務



データ入力



スキャニング



軽作業



名刺作成 他

自立 成長 自律



【子育て支援サイト：働くママ応援し隊】

横浜市オープンデータを活用した
保育施設検索サイト「働くママ応援し隊」
を開設・運営



2022年6月にリニューアル
子育てブログもスタート



公益財団法人アイネット地域振興財団は、地域社会の発展に貢献する社会活動を支援していくことで、ESG活動・社会貢献を実施しています。

設立以降の実績

2023年度：29団体
2022年度：27団体
2021年度：22団体

公益財団法人 アイネット地域振興財団



神奈川のよりよい地域社会の発展を応援します。

私たちは、神奈川のさまざまな社会貢献活動を支援、助成することを目的に設立された財団です。

神奈川県域で以下の事業を行っております

- ① 以下に関する活動を行う団体等の持続性やその活動を支援・助成または評価・顕彰する事業
 - ・ 子ども・青少年の健全な育成、教育
 - ・ スポーツ等を通じた心身の健全な発展
 - ・ 公衆衛生の向上
 - ・ 環境保全・整備
 - ・ 地域社会の健全な発展
- ② その他公益目的を達成するために必要な事業



アイネット地域振興財団は、当社創業者の池田典義が、神奈川県内で社会貢献活動（公益を目的とする活動）を行う団体の持続可能な活動を支援・助成することを目的に設立し、当社が支援している公益財団法人です。2019年3月に一般財団として発足、2020年1月に神奈川県より公益認定を取得しました。

財団ウェブサイトURL <https://www.inet-found.or.jp/>

ESG/SDGsの取組（ダイバシティ）

社員が経営における最大の財産であるという考えのもと、社員が心身ともに健康であることこそが、持続的な企業価値向上の源泉であると考え、健康経営を推進しています。
社員のみんなが安心して力を発揮できる労働環境をつくるため、ワークスタイルの変革を推進します。

ハタラクエール2023

最上位「優良福利厚生法人（総合）」受賞



ハタラクエール実行委員会 認証

ホワイト500

（5年連続認定）



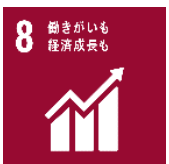
経済産業省 認定

PRIDE指標2022

最高ランク「ゴールド」受賞



work with Pride 主催



「健康に関する主な取り組み」

- 健康経営を宣言
- 人事部・健康支援室・健康保険組合が連携



厚生労働省 認定

（プラチナくるみん）



厚生労働省 認定

（えるぼし）

サマリー・ 業績予想

業績サマリー	P.3
四半期業績サマリー	P.4
業績進捗の状況	P.5

サービス別

情報処理サービス	P.6
システム開発サービス	P.7
サービス別売上高の推移	P.8

財務状況

連結貸借対照表サマリー	P.9
連結キャッシュフローサマリー	P.10

2024年3月 期計数

前年同期との比較	P.11
サービス別業績(第2四半期)	P.12

配当

配当	P.13
----	------

参考) トピックス

P.16

参考) ESG/SDGs経営

P.18-P.21

参考) 当社の概要

P.23-P.32

自社データセンターを活用した「ストック型ビジネスの情報処理サービス」と「フロー型ビジネスのシステム開発サービス」を展開する「ハイブリット型システム会社」

- 商 号 株式会社アイネット
- 設 立 1971年4月22日
- 本 社 横浜市西区みなとみらい3-3-1
- 資本金 3,203百万円
- 創業者 池田 典義
- 代表者 代表取締役 兼 社長執行役員 佐伯 友道
- 社員数 1,774名（連結）1,021名（単独）2023年4月1日現在
- 事業所/支店/データセンター
東京事業所、札幌支店、仙台支店、中部支店、大阪支店、中四国支店、福岡支店



本社（横浜市）



第1データセンター



第2データセンター

History

1971
• 株式会社フジコンサルタント
(アイネットの前身) を設立

• サービスステーション (SS)
向け受託計算事業を開始
《創業ビジネス》



1976
• 出光興産株式会社、共同石油
株式会社(現 ENEOS 株式会社)
の地域指定計算センターとなる

1977
• モービル POS システム開発と
ともに、モービル石油株式会社
(現 ENEOS 株式会社) の全国
指定計算センターとなる

1983
• 昭和シェル石油株式会社 (現
出光興産株式会社) の地域
指定計算センターとなる

1985
• キグナス石油株式会社の
全国指定計算センターとなる

• モービル石油株式会社 (現
ENEOS 株式会社) よりモー
ビルクレジット処理業務を
全面受託

1988
• 三井石油株式会社 (現 ENEOS
株式会社) の全国指定計算
センターとなる

• ゼネラル石油株式会社 (現
ENEOS 株式会社) の全国指
定計算センターとなる

1995
• 店頭公開

1997
• 東京証券取引所市場第二部に上場

• 三菱石油株式会社 (現 ENEOS
株式会社) の全国指定計算セン
ター並びにネットワークセン
ター (NX 情報センター) となる

1998
• 第 1 データセンター第 1 期棟
稼働《自社データセンター》



2001
• 株式会社ソフトサイエンスと合
併(宇宙、制御へ業務範囲拡大)

2002
• 第 1 データセンター第 2 期棟
稼働



2003
• 九州石油株式会社 (現 ENEOS
株式会社) の勘定系計算セン
ターの指定を受ける

2006
• 東京証券取引所市場第一部に上場



• 連結子会社 2 社 (日本アイ・
エス・ティ株式会社、株式
会社ソフトウェア) を合併
し、株式会社 IST ソフトウ
ェアとしてスタート

ist 株式会社 IST ソフトウェア

2009
• 株式会社アイネット・データサービス
設立 (障がい者雇用特例子会社)

• 第 2 データセンター第 1 期棟稼働



2014
• 太陽石油株式会社の勘定系計算セン
ターの指定を受ける

• 第 2 データセンター第 2 期棟稼働



2017
• ドローン飛行場「Dream Drone
Flying Field」を千葉県君津市に開設



2017
• 保育施設検索ウェブサイト
「働くママ応援し隊」を開設、
運営を開始

2018
• 株式会社ソフトウェアコントロールを
連結子会社化

 株式会社ソフトウェアコントロール
Software Control Corporation

2019
• 2019 年 3 月に創業者の池田が
一般財団法人 NPO 法人等支援
池田財団を設立。
2020 年 1 月より公益認定を取得
し、公益財団法人アイネット地域振
興財団に改称

2021
• 創立 50 周年



• ENEOS 株式会社との合併会社
株式会社 ENEOS デジネット設立

2022
• 東京証券取引所プライム市場に移行

1971

1977
• 自社メインフレーム導入

1980
• SS の POS カード作成ビジネス開始

1981

1983
• 石油販売業総合オンラインシステム
(SSTOLS) を開発

1985
• モービル石油提携クレジットカード
システムを開発し、全国の SS ヘ
オンラインを開始

1987
• 地域総合クレジットシステム (CC21)
を開発

1991
• 封入封緘ビジネスを開始

1991

1994
• 新石油販売業総合オンラインシステム
(NEW SS-TOLS) システム稼働

2001
• 宇宙、制御へ業務範囲拡大

2001

2009
• 業界に先駆けてクラウドサービスを開始

2012
• 北海道地区でデータセンター
「inet north®」のサービスを開始

2013
• ビッグデータ時代の新クラウドサービス
「Dream Cloud®」のサービス開始
Dream Cloud®
Bring innovation to your working style

2011

2015
• 中部地区で展開するデータセンター
「inet east®」の稼働を開始

• 次世代型クラウド基盤「Next Generation
EASY Cloud®」基盤開発を開始
Next Generation
EASY Cloud®

2016
• 仮想デスクトップサービス
「VIDAAS® by Horizon View」
「VIDAAS® by Horizon DaaS」の
提供開始

• ドローン IoT プラットフォーム事業に参入

2021

2017
• 関西地区で展開するデータセンター
「inet west®」の稼働を開始

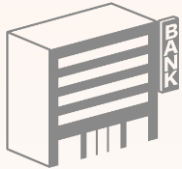
2018
• AI クラウドサービスの開発を開始

Service

システム開発サービス

情報処理サービス

金融機関向け原価管理、
ローン・システム



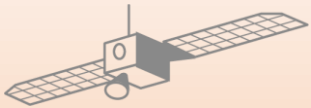
商品管理、電子マネー・
クレジットカード・ポイント管理



スマートフォンやカーナビの
機能向上付加サービス



衛星の設計・調査・運
用、小惑星探査機など
の運用



航空会社の予約シ
ステム、鉄道関係
のシステム構築



製造・販売など
様々な分野のシステム開発



診断用装置などの
医療機器、在宅医療
機器の設計開発



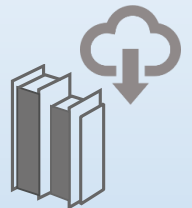
セキュリティ対策強化に向けた
トータルセキュリティソリューション



サービスに付随
する機器販売



自社データセンターを
利用し、多種多様の
クラウドサービスを展開



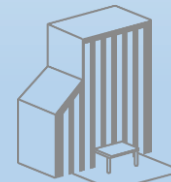
設計施工図面
のデジタル管理



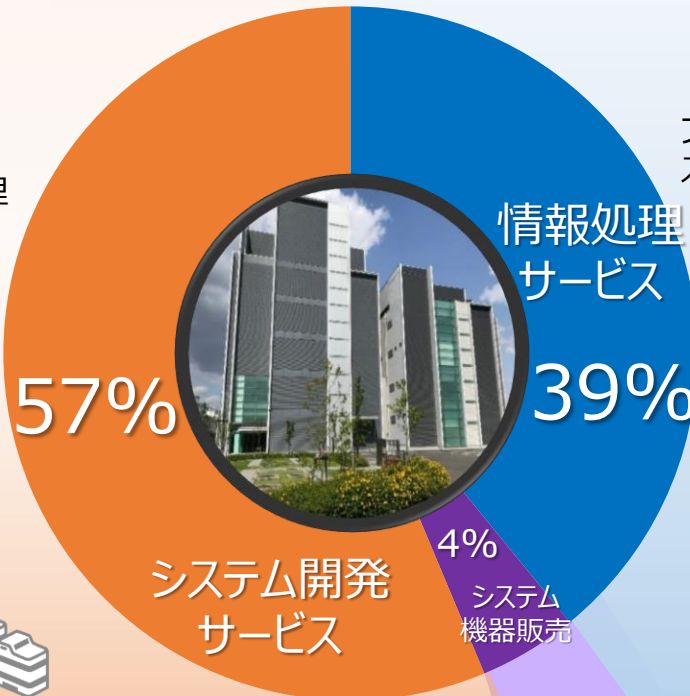
納税通知書等
のプリント、封緘、
発送



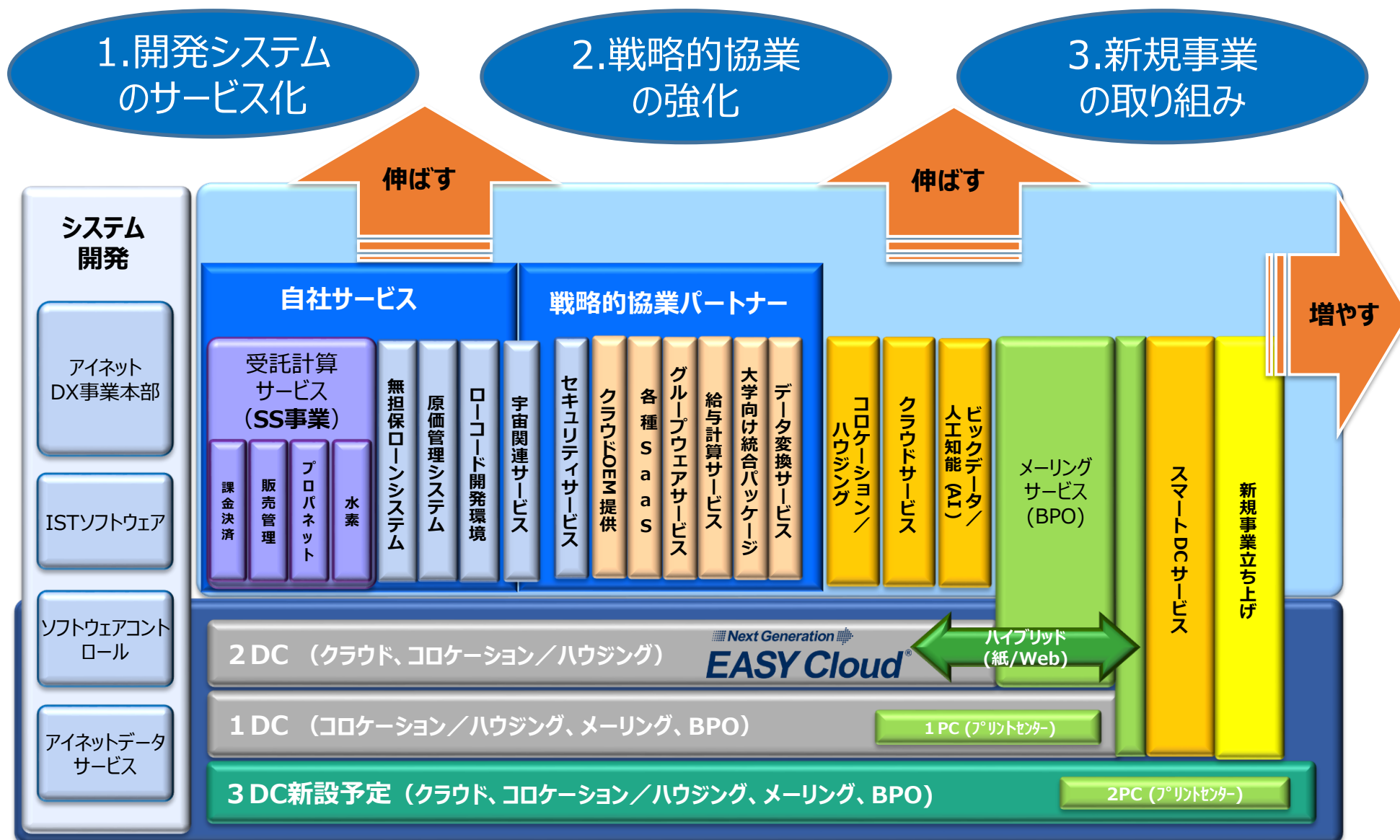
納税や年金など
重要な通知を
データセンター内
で厳密に処理



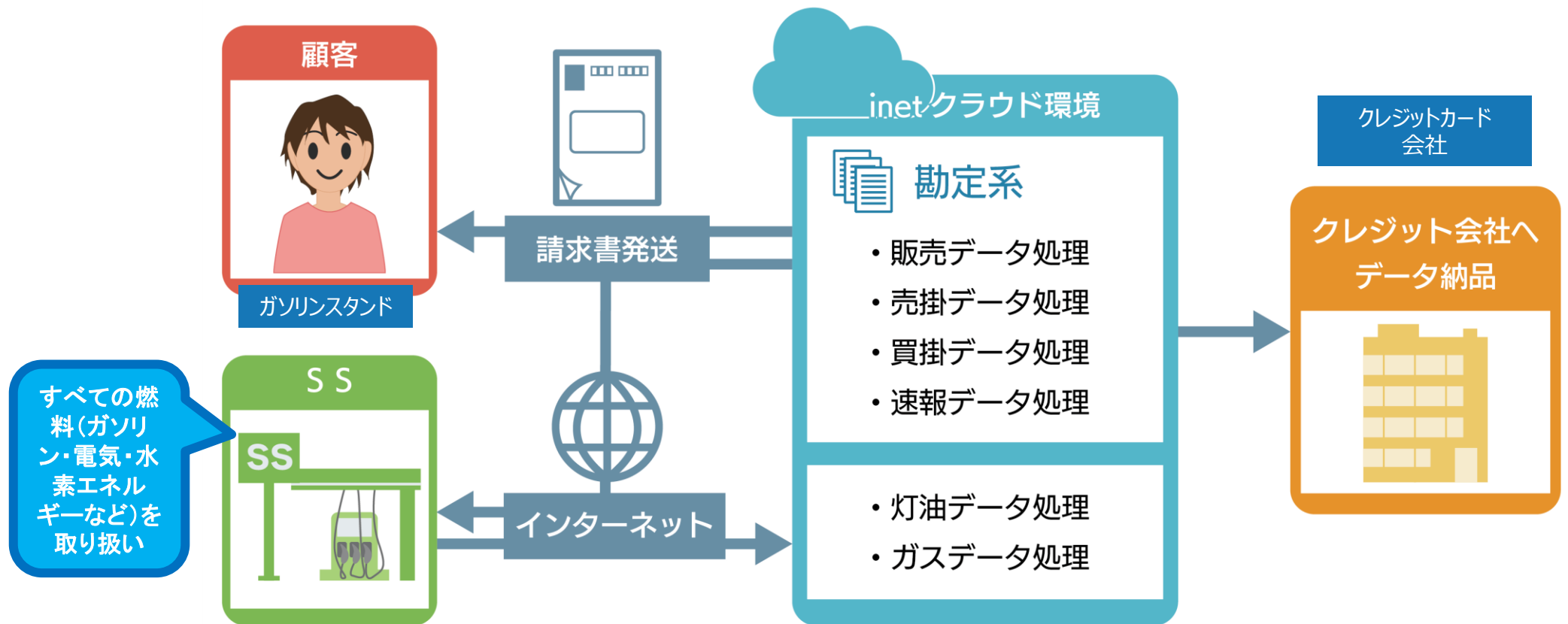
コールセンター業務
やデータ入力作業



社会が如何に変わろうとも、当社グループは変化に合わせた形で、プラットフォーム上のサービス・パートナーを**伸ばし**、**増やす**ことで成長する

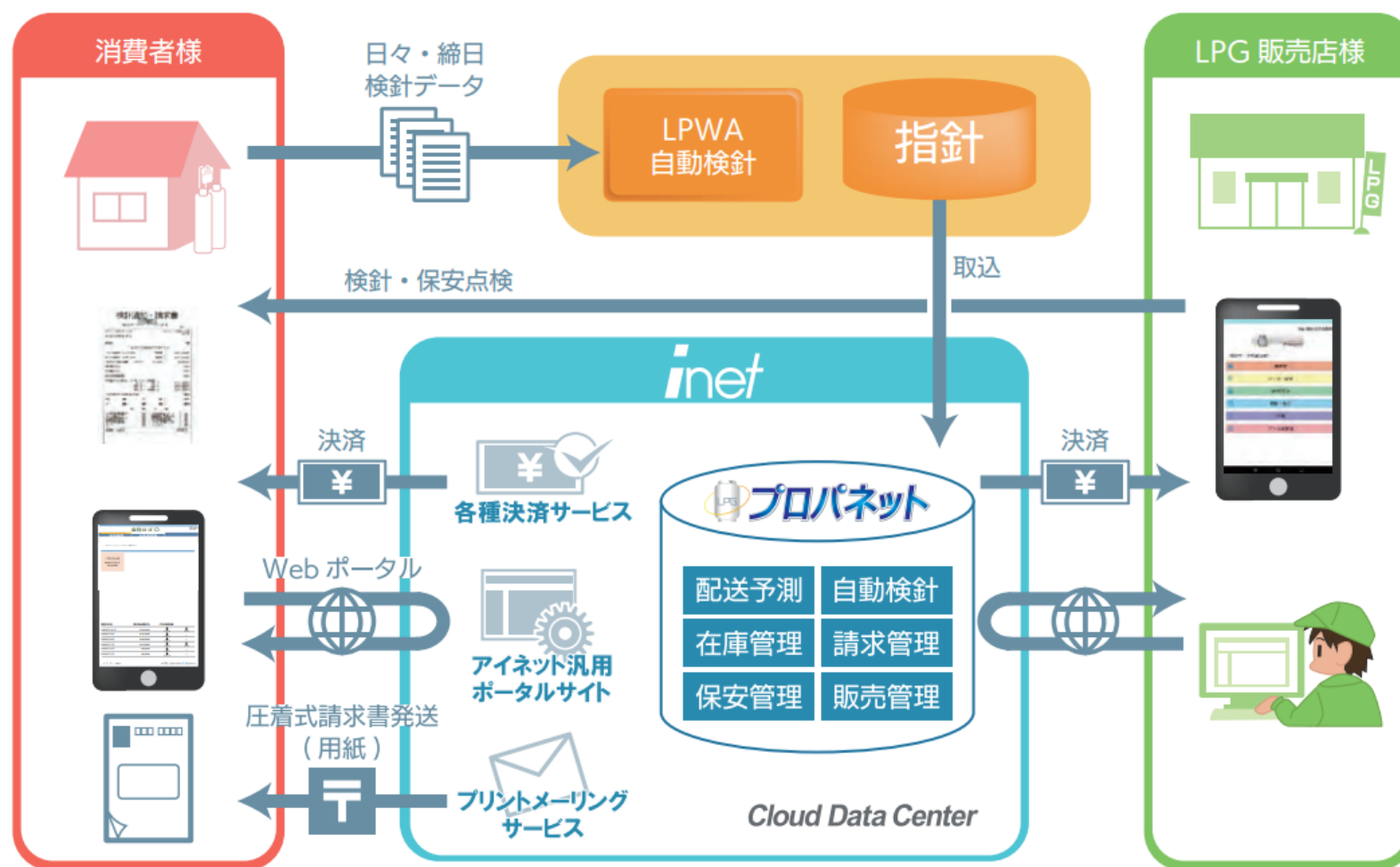


社会インフラを支えるエネルギー産業向けプラットフォーム ガソリンスタンド向け販売管理・課金システム「当社の全国シェア約3割強」



石油元売（ENEOS様・出光昭和シェル様・キグナス石油様・太陽石油様）、商社（伊藤忠エネクス様・三菱商事エネルギー様・丸紅エネルギー様・三愛オブリ様）、小売業者様

当社サービス「**プロパネット**」：LPガス業者向け販売管理・課金システム
社会インフラを支えるエネルギー産業向けプラットフォームで200社

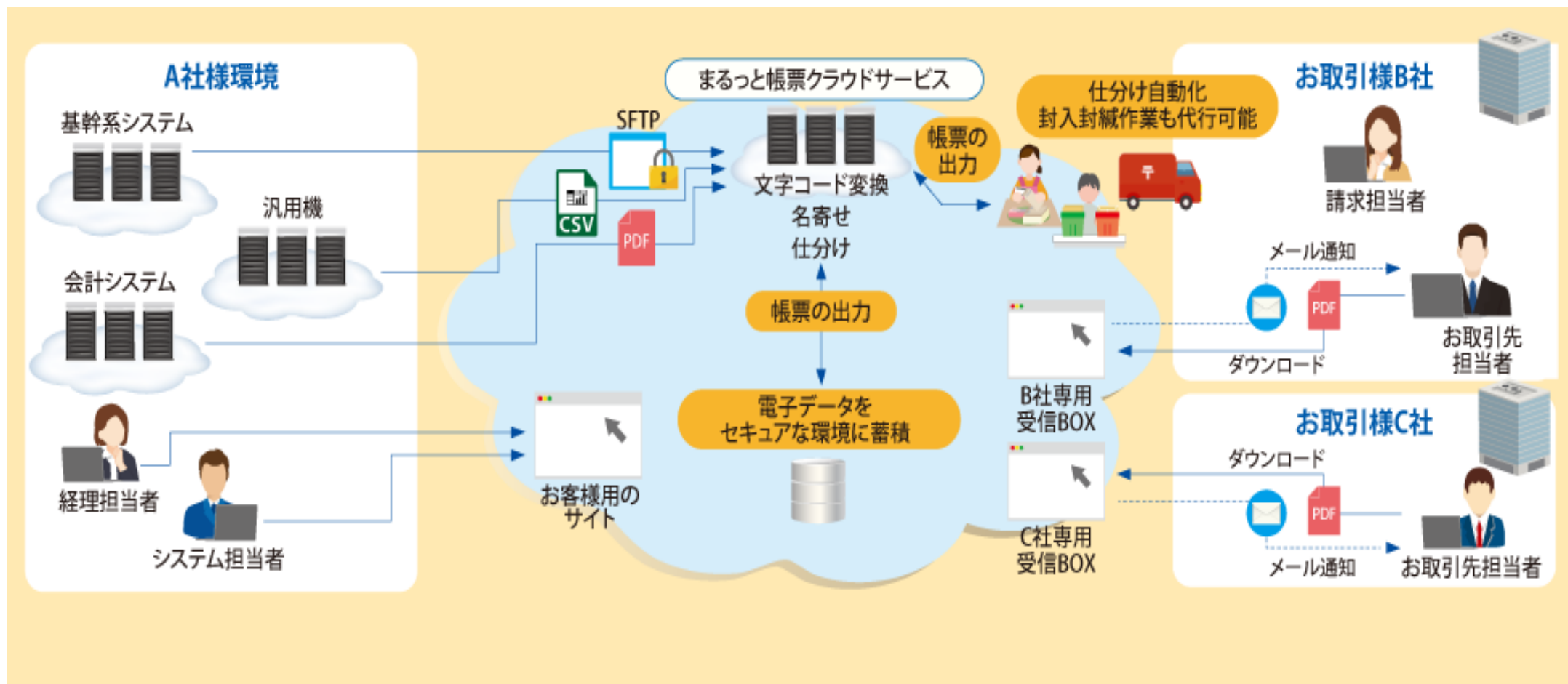


2023年2月、ガスメータ製造大手の愛知時計電機株式会社様と業務提携をしました。当社の「プロパネット」と愛知時計電機株式会社のデータ配信サービス「アイチクラウド」がシステム連携することで、予約登録した日時に、自動で、LPガスボンベの閉開を行うことが出来るようになりました。これを機に、愛知時計電機株式会社様経由で「プロパネット」の契約が増えております。

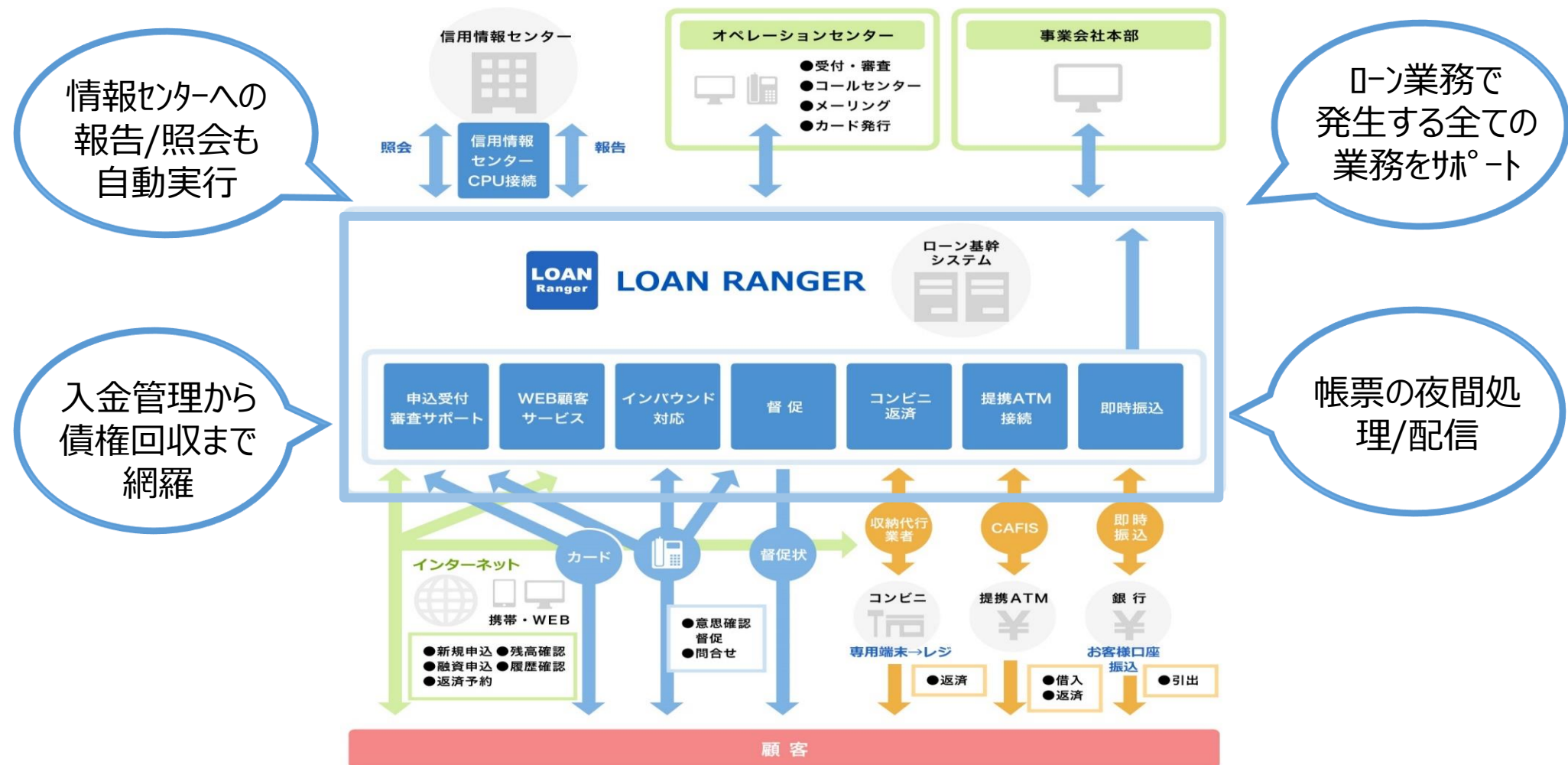
紙の帳票と電子版の帳票両方に対応可能な新帳票ソリューション

- 印刷と電子配信のメリットを併せ持つ運用により帳票業務のDX化を実現
- お客さまのタイミングに応じて送付手段の選択に柔軟に対応
- 当社データセンター内での処理完結によるデータの外部流出リスク極小化

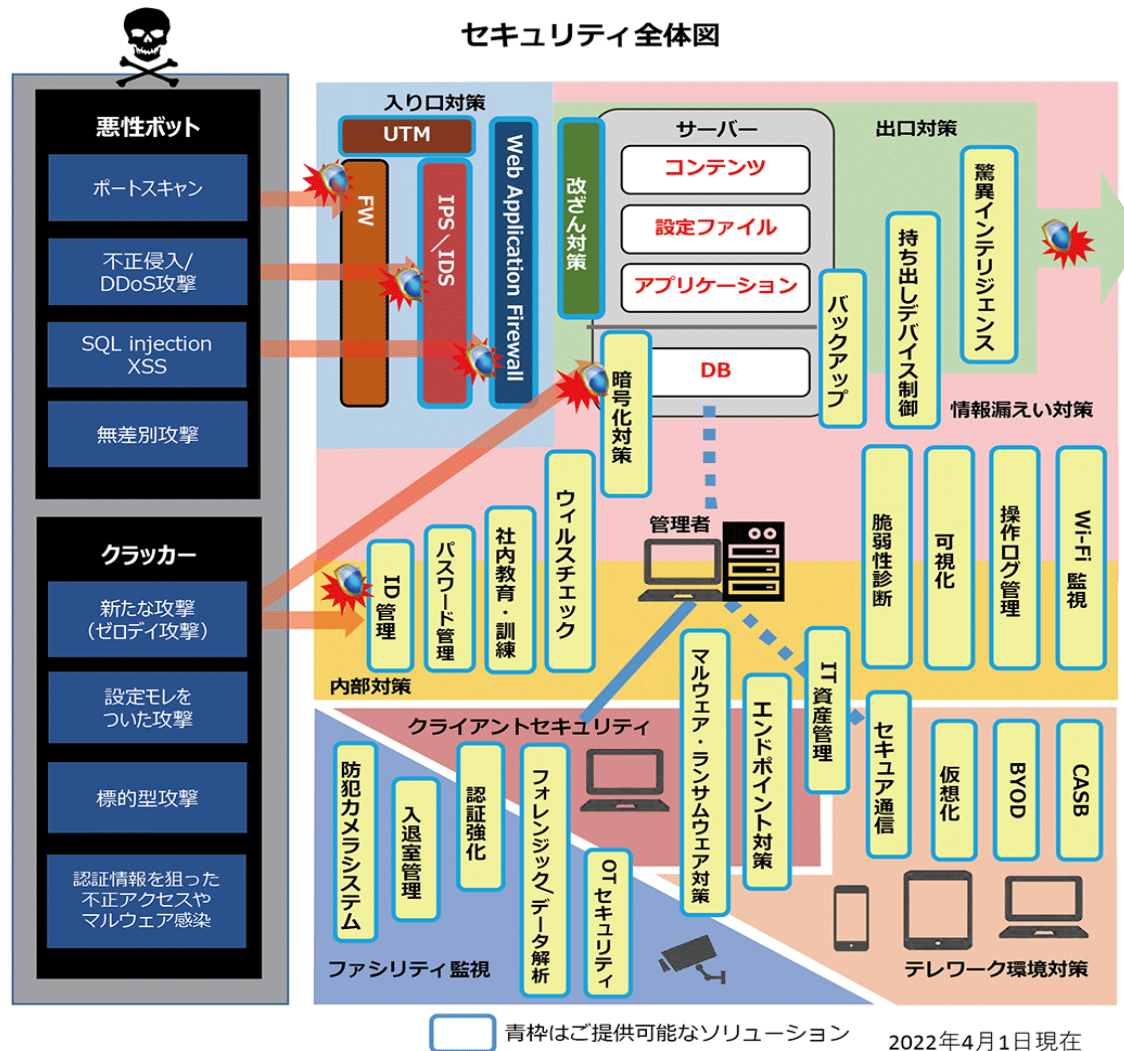
株式会社ユニリタ様との協業



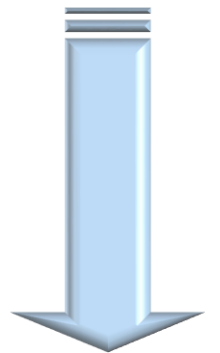
銀行・ノンバンク向けカードローン型無担保融資システム「**LOAN RANGER**」
営業店で発生する全てのローン業務を処理することができます。



多彩なセキュリティ商品群を提供、顧客の現状を分析し、最適なプランをご提示



様々な顧客ニーズ
に合わせた
トータルセキュリティ
ソリューションをご提供



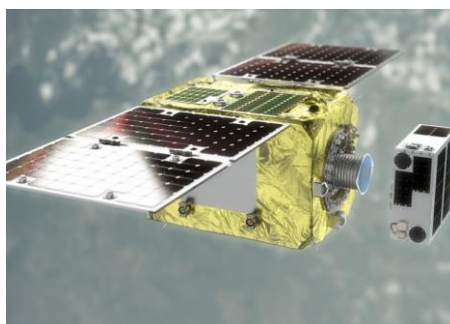
inet Security Solution

小型人工衛星の設計・組み立て・運用の請け負い。

実績：「気象衛星ひまわり」から始まり「はやぶさ」「はやぶさ 2」などに参画



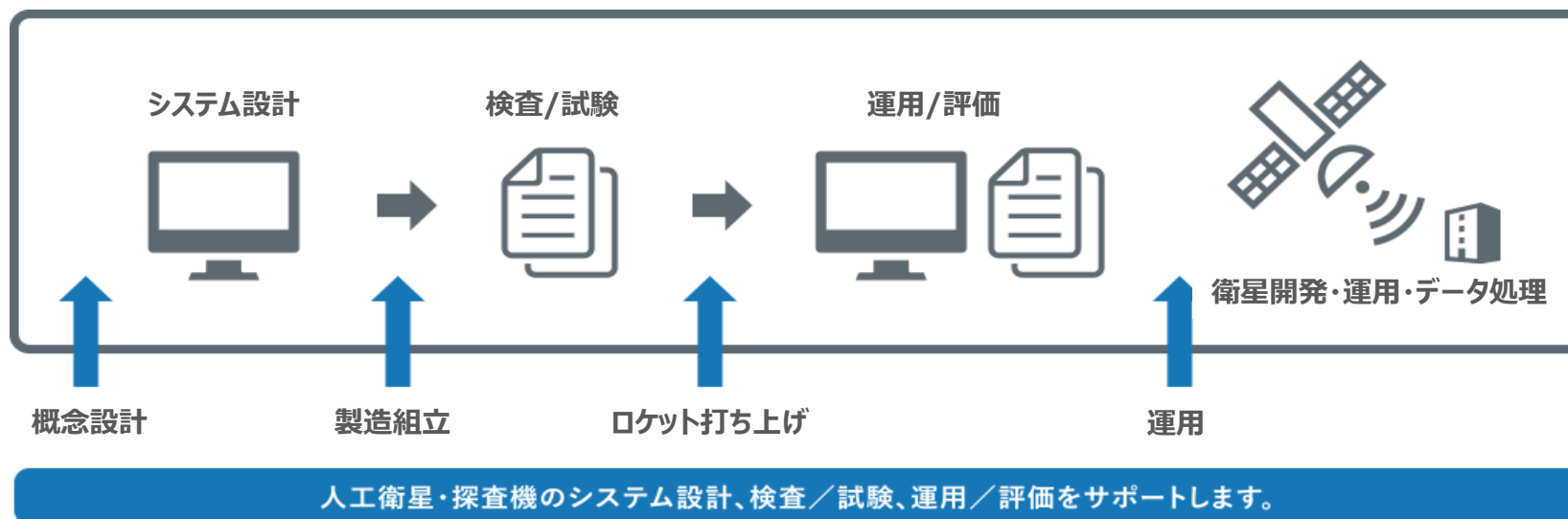
小惑星探査機「はやぶさ」



宇宙デブリ除去 実証衛星



地上局運営（※当社敷地内に設置）



情報技術で*Enjoy Life*を応援します

<免責事項>

- 本資料は、当社グループの業績及びグループの事業戦略に関する情報提供を目的としたものであり、当社及び当社グループの株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本資料には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載しています。これらの情報は資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料を利用した結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



visit our website

<問合せ先>

株式会社アイネット経営戦略・IR部

TEL 045-682-0806

E-Mail contact_ir@inet.co.jp

本資料に関するご質問を歓迎します。
ご質問はMailでお願いします。